

# 車外監視システム

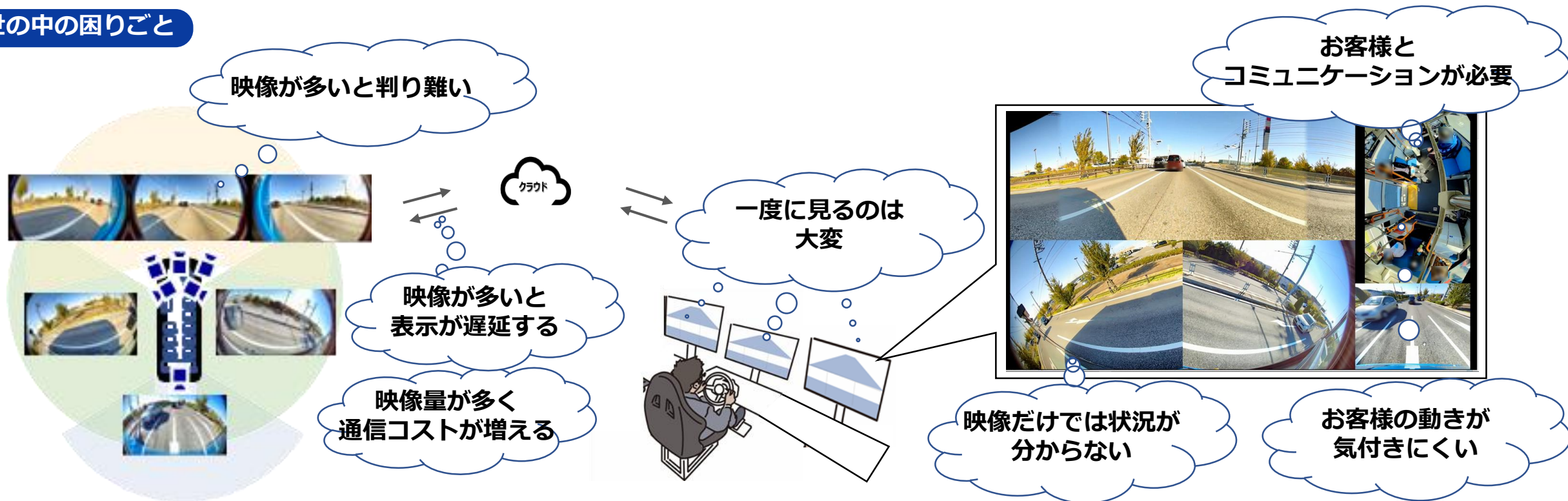
## ねらい

人手不足による移動手段の減少を補う遠隔型自動運転システムは、管制室の監視者が複数台の車両周辺の状況や環境を遅延なく安全に確認する必要があります。

このシステムは、広い範囲を滑らかに映すことで監視者の負担を軽減します。

映像の品質を維持しつつデータ量を最適化することで、遅延の少ない安心・安全な監視を実現します。

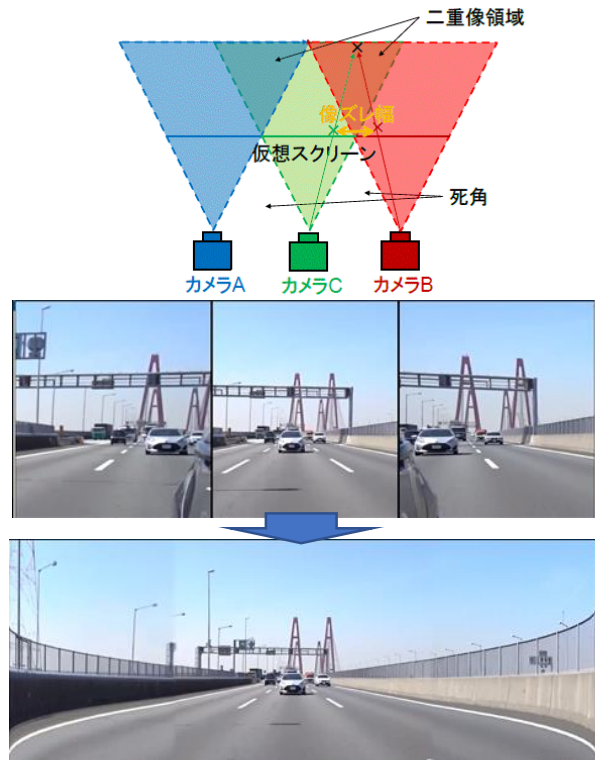
## 世の中の困りごと



# 車外監視システム

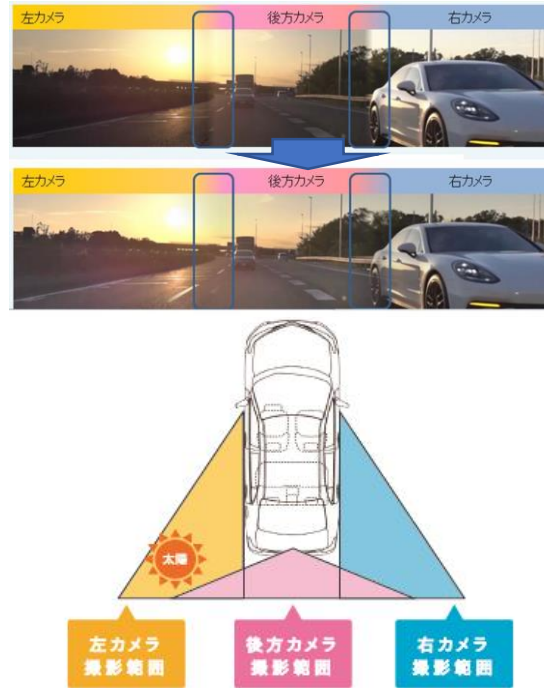
## 技術紹介

### 【映像合成技術】



カメラ映像が重なる部位で生じる二重像（同じ物体が複数に表示）を減らします。

### 【明るさ制御技術】



カメラ間の映像の明るさを自動で調整し、バランスの良い映像を提供します。

### 【伝送量制御技術】



表示に必要な映像だけに加工し映像の伝送量を削減します。

# 車外監視システム

## 仕様

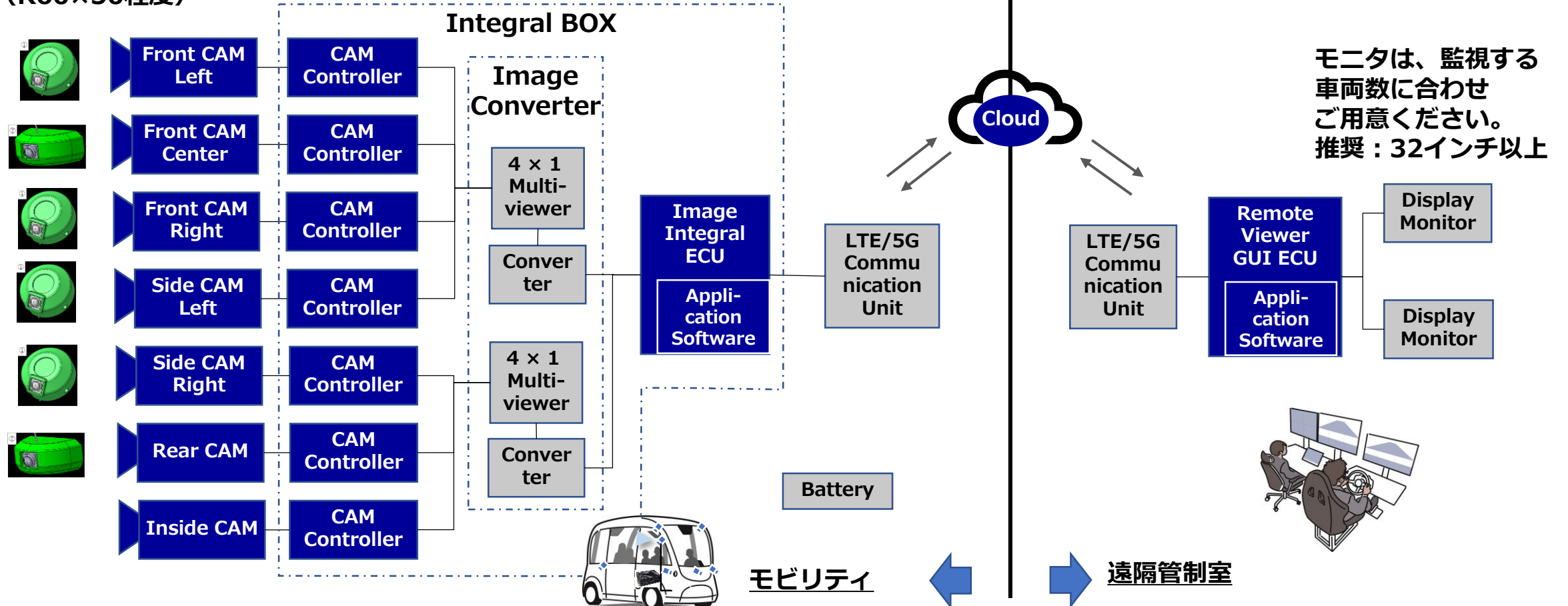
東海理化が提供。

お客様の車両に合わせ、  
東海理化が製造。

お客様でご用意ください。  
東海理化で提供もできます。

設置場所に合わせ、  
設計、製造。  
(R60×50程度)

450 (w) × 410 (d) × 430 (h)  
以上の設置場所をご用意ください。



# 車外監視システム

## 活用事例

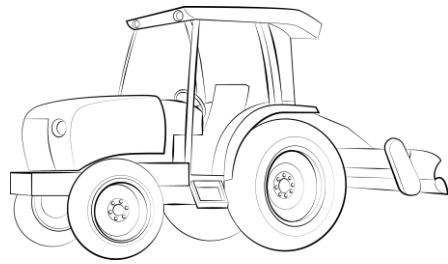
愛知県自動運転社会実装モデル構築事業に参画し、  
遠隔管制センターに表示する車両の周辺、および車内の映像を提供しました。



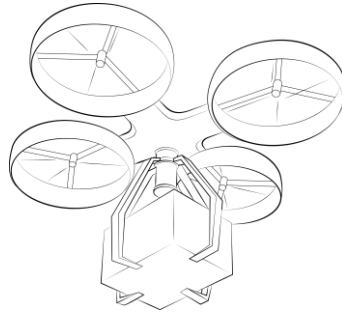
# 車外監視システム

## 活用可能性の提案

広い範囲の遠隔監視が必要なシステムへのご活用



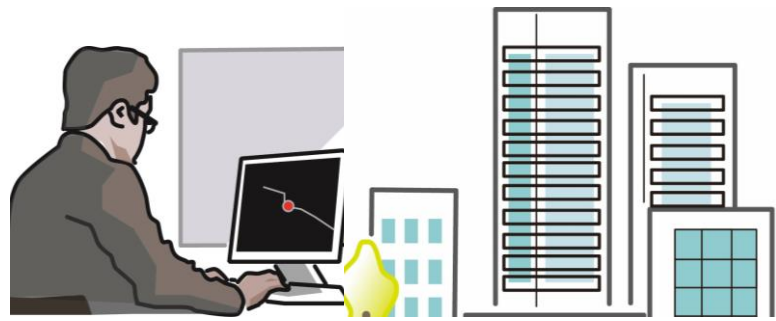
スマート農業



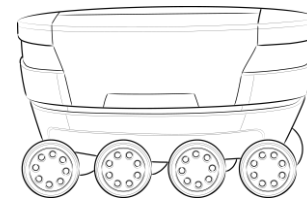
ドローン



マリン



スマートビルディング



配送ロボット